

平成 30 年度

事業報告書

## 概 況

平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

公益財団法人横浜市シルバー人材センターの設置目的(定款第3条)として「センターは、健康で働く意欲を持つ定年退職者等の高齢者（以下「高齢者」という。）の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務（当該業務に係る労働力の需給の状況、当該業務の処理の実情等を考慮して厚生労働大臣が定めるものに限る。以下同じ。）に係る就業の機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供すること等により、高齢者の生きがいの充実、福祉の増進並びに社会参加の推進を図り、もって高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。」としています。

契約金額は 3,584,566 千円で事業計画目標の 3,663,310 千円に対し 78,744 千円届かず、達成率 97.9%となりました。うち、請負・委任事業の契約金額は、3,005,994 千円で目標の 3,162,310 千円に対し 156,316 千円届かず、達成率 95.1%となりました。一方、労働者派遣事業の契約金額は、578,572 千円で目標の 501,000 千円に対し 77,572 千円多く、達成率 115.5%となりました。

会員数は 9,411 人で目標の 10,500 人に対し 1,089 人届かず、達成率 89.6%となりました。就業延人員は 760,164 人日で目標の 790,000 人日に対し 29,836 人日届かず、達成率 96.2%となりました。

「就業・生きがい支援強化」については、未就業会員が就業相談しやすい体制を強化し、就業相談会を 7 月から各事務所で毎月開催し、合計 384 人の会員と市民が訪れ、新規会員登録や退会抑制に繋がりました。その他、会員から提案されたアイデアの「シルバーポイント制度」の導入、商業施設・郵便局・区役所等での出張登録説明会の開催、一般市民向けセミナーの開催、電車・バス・広報よこはま等への会員募集広告の掲載、ハローワーク・地区センター等での PR 活動等、会員増加に向けて取り組みました。その結果として、新規登録会員数は、1,673 人で前年度より 20 人増加し、退会会員数は 2,187 人で前年度より 304 人減少しました。

また、会員交流会やサークル活動は、各事務所で活発に行われています。創作展は開催場所を神奈川区民文化センター「かなっくホール」に移し、より多くの会員の作品出展がありました。また、新たな取組として、同会場のステージで会員の特技を活かした 1 日限りの発表会も開催しました。11 月には南事務所で会員の特技や技術を活用した事務所単独のお祭りを開催し、参加した会員や地域の方々から好評を得ることができました。スポーツボランティアや楽器演奏、街の美化清掃等、ボランティア活動についても盛んに行われています。

「就業機会拡大」については、フラワーアレンジメント講座やデニムの耳を使ったバック作り等、会員が特技や技術を活かし、会員が講師として市民に講座等を行う独自事業を開催し、会員へ就業機会を提供しました。

また、横浜市との協定に基づく空き家管理事業や、横浜市及び協同組合横浜マーチャンダイジングセンターと締結した「高齢者等の就業支援に関する協定」による企業組合との連携、横浜商工会議所での受注 PR、市局長会議や横浜市情報共有推進会議での受注 PR、事業推進員や役職員による営業活動等、様々な就業機会の開拓・拡大に取り組みました。

その他、福祉・家事援助サービス分野では、当センターのホームページに就業内容がイメージ出来る様な「家事援助サービス入門編」の動画掲載等、会員の確保に向けた取組によりミスマッチを解消し、受注拡大に努めました。植木・除草分野では、就業希望会員に向けた講習会や仕事説明会による就業会員の確保と就業促進、体力測定による遂行能力の把握を行いました。

2 月に就業会員と未就業会員に分けて 2 種類のアンケートを実施しました。就業希望職種の確認や就業状況、健康状態等のアンケート結果をもとに、今後会員が希望する職種の拡大やサービスの向上に努めていきます。

安全啓発研修や接遇研修、技能講習会は、安全意識や技能向上の目的をもって開催し、会員からは継続や拡大を希望する声が出ています。

当センターでは、全国シルバー人材センター事業協会が目標に掲げている「第 2 次会員 100 万人達成計画」及び横浜市と協議して作成した協約（平成 30 年度～平成 32 年度）をもとに 31 年度の目標を定めています。

会員数の減少等、当センターを取りまく環境は極めて厳しい状況が続いていますが、目標達成に向けて、役職員一丸となり、会員の皆様とともにセンター事業に取り組んでまいります。

**平成 30 年度重点事業**

- 1 就業・生きがい支援強化
- 2 就業機会拡大
- 3 安全・適正就業推進
- 4 人事・組織体制の強化

**平成 30 年度事業実績****(対目標)**

	目標	実績	差引 (実績-目標)	達成率 (%)
契約金額 (千円)	3,663,310	<b>3,584,566</b>	-78,744	97.9
内 請負・委任 (千円)	3,162,310	<b>3,005,994</b>	-156,316	95.1
訳 労働者派遣 (千円)	501,000	<b>578,572</b>	77,572	115.5
会員数 (人)	10,500	<b>9,411</b>	-1,089	89.6
就業延人員 (人日)	790,000	<b>760,164</b>	-29,836	96.2
内 請負・委任 (人日)	711,000	<b>672,044</b>	-38,956	94.5
訳 労働者派遣 (人日)	79,000	<b>88,120</b>	9,120	111.5

**(対前年度)**

	29 年度実績	30 年度実績	差引 (30 年度-29 年度)	前年度比 (%)
契約金額 (千円)	3,730,213	<b>3,584,566</b>	-145,647	96.1
内 請負・委任 (千円)	3,274,208	<b>3,005,994</b>	-268,214	91.8
訳 労働者派遣 (千円)	456,005	<b>578,572</b>	122,567	126.9
会員数 (人)	9,925	<b>9,411</b>	-514	94.8
入会者数 (人)	1,653	<b>1,673</b>	20	101.2
退会者数 (人)	2,491	<b>2,187</b>	-304	87.8
就業延人員 (人日)	803,584	<b>760,164</b>	-43,420	94.6
内 請負・委任 (人日)	734,736	<b>672,044</b>	-62,692	91.5
訳 労働者派遣 (人日)	68,848	<b>88,120</b>	19,272	128.0

◆ 事業実績

(1) 請負・委任事業

30年度も適正就業の推進に伴う、スーパーや駐車場・駐輪場管理等の請負・委任受注の労働者派遣への移行、新規受注に占める労働者派遣の割合が増加しているため、契約金額・件数ともに減少しています。また、30年度は選挙公報配布業務等（職群：渉外）の受注がなかったため、公共の契約金額及び受注件数が減少しました。

◇ 請負・委任事業実績

項目\年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
契約金額(千円) (対前年度比)	3,766,682 (86.2%)	3,274,208 (86.9%)	<b>3,005,994 (91.8%)</b>
受注件数(件) (対前年度比)	55,098 (95.1%)	52,945 (96.1%)	<b>51,062 (96.4%)</b>
就業実人員(人) (対前年度比)	7,328 (94.3%)	6,527 (89.1%)	<b>5,832 (89.4%)</b>
就業延人員(人日) (対前年度比)	815,223 (92.2%)	734,736 (90.1%)	<b>672,044 (91.5%)</b>
受取事務費(千円) (対前年度比)*	316,356 (93.0%)	284,560 (89.9%)	<b>261,626 (91.9%)</b>

\*受取事務費：会員配分金の10%（消費税込）

◇ 発注者別契約実績

発注者	平成 29 年度				平成 30 年度					
	契約金額 (千円)	構成比 (%)	受注 件数 (件)	構成比 (%)	契約金額 (千円)	構成比 (%)	対前年 度比 (%)	受注 件数 (件)	構成比 (%)	対前年 度比 (%)
公共	163,118	5.0	1,241	2.3	<b>118,825</b>	<b>3.9</b>	<b>72.8</b>	<b>1,051</b>	<b>2.1</b>	<b>84.7</b>
外郭	165,425	5.1	1,204	2.3	<b>128,736</b>	<b>4.3</b>	<b>77.8</b>	<b>980</b>	<b>1.9</b>	<b>81.4</b>
民間	2,435,969	74.4	25,150	47.5	<b>2,268,153</b>	<b>75.5</b>	<b>93.1</b>	<b>24,660</b>	<b>48.3</b>	<b>98.1</b>
個人	509,695	15.5	25,350	47.9	<b>490,280</b>	<b>16.3</b>	<b>96.2</b>	<b>24,371</b>	<b>47.7</b>	<b>96.1</b>
合計	3,274,208	100.0	52,945	100.0	<b>3,005,994</b>	<b>100.0</b>	<b>91.8</b>	<b>51,062</b>	<b>100.0</b>	<b>96.4</b>

◇ 職群別契約実績

職群	平成 29 年度				平成 30 年度					
	契約金額 (千円)	構成比 (%)	受注 件数 (件)	構成比 (%)	契約金額 (千円)	構成比 (%)	対前年 度比 (%)	受注 件数 (件)	構成比 (%)	対前年 度比 (%)
①専門技術	31,488	1.0	333	0.6	<b>25,303</b>	<b>0.8</b>	<b>80.4</b>	<b>268</b>	<b>0.5</b>	<b>80.5</b>
②技 能	365,700	11.2	11,661	22.0	<b>361,667</b>	<b>12.0</b>	<b>98.9</b>	<b>11,492</b>	<b>22.5</b>	<b>98.6</b>
③事務整理	60,629	1.9	1,058	2.0	<b>47,877</b>	<b>1.6</b>	<b>79.0</b>	<b>949</b>	<b>1.9</b>	<b>89.7</b>
④施設管理	518,357	15.8	3,143	5.9	<b>444,926</b>	<b>14.8</b>	<b>85.8</b>	<b>2,851</b>	<b>5.6</b>	<b>90.7</b>
⑤渉 外	333,752	10.2	1,948	3.7	<b>243,071</b>	<b>8.1</b>	<b>72.8</b>	<b>1,599</b>	<b>3.1</b>	<b>82.1</b>
⑥一般作業	1,777,103	54.3	26,406	49.9	<b>1,704,348</b>	<b>56.7</b>	<b>95.9</b>	<b>26,059</b>	<b>51.0</b>	<b>98.7</b>
⑦サービス	187,178	5.6	8,396	15.9	<b>178,802</b>	<b>6.0</b>	<b>95.5</b>	<b>7,844</b>	<b>15.4</b>	<b>93.4</b>
合計	3,274,207	100.0	52,945	100.0	<b>3,005,994</b>	<b>100.0</b>	<b>91.8</b>	<b>51,062</b>	<b>100.0</b>	<b>96.4</b>

\*凡例：①パソコン講師等、②植木剪定、小破修繕等、③封入、筆耕、文書仕分等、  
④ビル・マンション・駐車場管理等⑤チラシ、広報物配布等、⑥清掃、除草、スーパー内作業等、  
⑦家事代行、育児支援、高齢者見守り等

## (2) 労働者派遣事業

国の「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」の補助金を活用し、担当職員を引き続き配置しています。また、適正就業推進に伴う請負・委任契約からの移行及び新規受注開拓により、契約金額、受注件数等が増加しました。

労働災害事故発生等の安全対策について、神奈川県シルバー人材センター連合会と協議し、事故の報告体制を作りました。また、派遣先への視察を強化し、労働環境や条件に問題がないかの確認を行いました。

### ◇労働者派遣事業実績

項目\年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
契約金額 (千円) (対前年度比)	199,331 (253.4%)	456,005 (228.8%)	<b>578,572 (126.9%)</b>
受注件数 (件) (対前年度比)	336 (152.0%)	830 (247.0%)	<b>1,004 (121.0%)</b>
就業実人員 (人) (対前年度比)	383 (168.0%)	722 (188.5%)	<b>854 (118.3%)</b>
就業延人員 (人日) (対前年度比)	27,342 (289.5%)	68,848 (251.8%)	<b>88,120 (128.0%)</b>
受取事務費 (千円) (対前年度比)	20,329 (296.4%)	48,580 (239.0%)	<b>58,897 (121.2%)</b>

\* 受託収益：会員に支払う賃金の 20% (消費税別) 相当額を契約名義人である、公益社団法人神奈川県シルバー人材センター連合会と業務分担割合に応じて按分している。

\* 主な仕事：スーパー等の小売業での品出し、機械清掃、施設での食事作り

\* 視察実績 (年)：47ヶ所

## (3) 有料職業紹介事業

福祉施設での送迎車運転や各企業からの一般事務・会計事務等、発注者が会員を直接雇用することが適切である就業について、職業紹介を活用した仕事の提供を行いました。

また、30年度は、保土ヶ谷区役所から「土地統計調査業務」の依頼がありました。

### ◇有料職業紹介事業実績

項目\年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
契約件数 (件) (対前年度比)	43 (110.3%)	37 (86.0%)	<b>28 (75.7%)</b>
就職人数 (人) (対前年度比)	51 (57.3%)	46 (90.2%)	<b>42 (91.3%)</b>
受託収益 (千円) (対前年度比) *	1,539 (136.0%)	1,073 (69.7%)	<b>798 (74.3%)</b>

\* 主な仕事：福祉施設での送迎車運転、各企業からの一般事務・会計事務

\* 受託収益：雇用された者に支払われる給与の 10.8% (消費税込)・最大 6 か月分。なお、労働者派遣事業同様、公益社団法人神奈川県シルバー人材センター連合会から事務委任を受けて実施しています。

#### (4) 会員数

30年度末の登録会員数は9,411人で、前年度より514人減少し、前年度比94.8%となりました。登録会員の平均年齢は72.8歳で、前年度よりわずかに高くなりました。登録会員の男女比は、女性比率が年々減少傾向になっています。また、就業実人員、就業延人員、就業率についても前年度より減少しました。

新規登録会員数は1,673人で、前年度より20人増加し、前年度比101.2%となっています。

入会動機の1位は「生きがい・社会参加」で34.2%となり、続いて「経済的理由」の25.6%、「健康維持・増進」の20.8%、「時間的余裕」の15.5%となっており、このような傾向がここ数年続いています。

一方、退会会員数は2,187人で、未就業会員が就業しやすい体制を強化するための就業相談会を各事務所で実施したこともあり、前年度より304人減少しました。主な退会理由は前年度と同様に「会費未納」が1位となっています。

契約形態でみると前年度に比べ、請負・委任は就業実人員695人の減、就業延人員が62,692人日の減となった一方、労働者派遣では就業実人員132人の増、就業延人員が19,272人日の増となりました。労働者派遣が伸びている要因は、新規受注時における発注者との仕事内容の確認や調整により適正な契約を行ったことによるものです。

会員募集活動としては、広報よこはま区版への募集記事掲載、横浜市営・神奈中バス車内額面広告、市営地下鉄中吊り・ドア横広告、シーサイドラインドア横広告、相鉄線中吊り広告のほか、駅PRボックスや民間施設等へのパンフレット配布・配架、一般市民向けセミナーの開催、商業施設・郵便局・区役所等での出張登録説明会、シルバーポイント制度の導入による会員からの紹介、ハローワークや地区センター等でのPR活動、公共掲示板への会員募集チラシの掲示、区役所のデジタルサイネージ等、幅広い活動を行いました。

ホームページを通しての「ネット会員登録予約」は、401人と29年度より4人増加しています。

#### ◇会員数・就業実人員・就業延人員・就業率

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
会員数(人)	10,763	9,925	<b>9,411</b>
対前年度比(%)	94.4	92.2	<b>94.8</b>
男女人数(男/女)	7,050 / 3,713	6,560 / 3,365	<b>6,257 / 3,154</b>
男女比(男/女)(%)	65.5 / 34.5	66.1 / 33.9	<b>66.5 / 33.5</b>
平均年齢(歳)	71.8	72.4	<b>72.8</b>
就業実人員(人)			
請負委任	7,328	6,527	<b>5,832</b>
対前年度比(%)	94.3	89.1	<b>89.4</b>
労働者派遣	383	722	<b>854</b>
対前年度比(%)	168.0	188.5	<b>118.3</b>
合計	7,711	7,249	<b>6,686</b>
対前年度比(%)	96.4	94.0	<b>92.2</b>
就業延人員(人日)			
請負委任	815,223	734,736	<b>672,044</b>
対前年度比(%)	92.2	90.1	<b>91.5</b>
労働者派遣	27,342	68,848	<b>88,120</b>
対前年度比(%)	289.5	251.8	<b>128.0</b>
合計	842,565	803,584	<b>760,164</b>
対前年度比(%)	94.3	95.4	<b>94.6</b>
請負委任・労働者派遣実人員(人)	7,542	6,967	<b>6,451</b>
就業率(%)	70.1	70.2	<b>68.5</b>

◇新規登録会員数

項目	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
新規登録会員数 (人)	2,286	1,653	<b>1,673</b>
対前年度比 (%)	87.9	72.3	<b>101.2</b>
男女人数(男/女) (人)	1,425 / 861	1,065 / 588	<b>1,075 / 598</b>
男女比 (男/女) (%)	62.3 / 37.7	64.4 / 35.6	<b>64.3 / 35.7</b>

◇新規登録会員入会動機

		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
		人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
入会動機	生きがい・社会参加	746	26.1%	519	31.4%	<b>573</b>	<b>34.2%</b>
	仲間作り	53	1.9%	31	1.9%	<b>27</b>	<b>1.6%</b>
	時間的余裕	353	12.4%	232	14.0%	<b>259</b>	<b>15.5%</b>
	健康維持・増進	445	15.6%	352	21.3%	<b>347</b>	<b>20.7%</b>
	経済的理由	629	22.0%	485	29.3%	<b>428</b>	<b>25.6%</b>
	その他	629	22.0%	34	2.1%	<b>39</b>	<b>2.3%</b>
	計	2,855	100.0%	1,653	100.0%	<b>1,673</b>	<b>100.0%</b>

◇退会会員退会理由

		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
		人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
退会理由	①病気 (本人)	314	10.7%	208	8.4%	<b>208</b>	<b>9.5%</b>
	②シルバー事業を通じて就職	21	0.7%	22	0.9%	<b>9</b>	<b>0.4%</b>
	③その他で就職	450	15.4%	240	9.6%	<b>183</b>	<b>8.4%</b>
	④死亡	68	2.3%	55	2.2%	<b>64</b>	<b>2.9%</b>
	⑤転居	54	1.8%	61	2.4%	<b>48</b>	<b>2.2%</b>
	⑥希望する仕事なし	113	3.9%	109	4.4%	<b>54</b>	<b>2.5%</b>
	⑦就業機会なし	269	9.2%	128	5.1%	<b>142</b>	<b>6.5%</b>
	⑧家庭の事情 (介護等)	105	3.6%	47	1.9%	<b>52</b>	<b>2.4%</b>
	⑨会費未納	1,094	37.4%	1,271	51.0%	<b>1,164</b>	<b>53.2%</b>
	⑩加齢	222	7.6%	188	7.5%	<b>172</b>	<b>7.9%</b>
	⑪他団体への加入	2	0.1%	0	0.0%	<b>1</b>	<b>0.0%</b>
	⑫センター運営に対する不満	1	0.0%	2	0.1%	<b>5</b>	<b>0.2%</b>
	⑬未回答 (不明) ・その他	212	7.2%	160	6.4%	<b>85</b>	<b>3.9%</b>
計	2,925	100.0%	2,491	100.0%	<b>2,187</b>	<b>100.0%</b>	

◇ネット会員登録予約

・ネット会員登録予約 401 人 (29 年度 : 397 人)

## 1 就業・生きがい支援強化

### (1) 入会促進・退会抑制

#### ア 会員や高齢者市民に向けた「お仕事情報」の掲示

各事務所の掲示板に「お仕事情報」の掲示を開始し、会員や市民向けに情報提供を行っています。また、会員専用サイト smile to smile にも就業情報を掲載しています。

#### イ 会員や高齢者市民が立ち寄りやすいような事務所の雰囲気づくり

新たに事務所入口に気軽に入りやすいような POP (ポップ) やポスターの貼り出し、定期的な就業相談会の開催やセカンドライフセミナーを開催しました。また、健康に興味を持っていたるように、血圧計と握力計を全事務所に導入し、誰でも測定できるようにしました。29 年度に引き続き、独自事業としてシルバーマルシェ (磯子事務所) 等を開催して事務所の雰囲気づくりを行いました。

#### ウ ポイント制度の実施

30 年度からシルバーポイント制度を開始しました。

会員紹介については 20 人の会員から合計 23 人を紹介していただき、新規会員として登録しました。受注開拓については紹介がありませんでした。また、獲得ポイントの利用は 2 件で、共に翌年度年会費として利用されました。今後も引き続き、シルバーポイント制度の周知や付与対象項目及び利用方法の拡充に取り組みます。

◆会員紹介 23 人  
(内訳)

	紹介者 (会員) 数	合計紹介人数
3 人紹介	1 人	3 人
2 人紹介	1 人	2 人
1 人紹介	18 人	18 人
合計	20 人	23 人

◆受注開拓 0 件

◆ポイント利用 2 件 (2 人の会員が翌年度年会費として利用)

(ポイント対象表)

#### 1. ポイントを付与する会員の活動と獲得ポイント数

項目	条件	単位	獲得ポイント数
会員紹介	紹介された方が会員登録をした場合	1 人あたり	6 ポイント
受注開拓	紹介された家庭や企業がセンターと受注契約を締結した場合	3 か月未満の単発の契約 1 件あたり	2 ポイント
		3 か月以上の継続の契約 1 件あたり	6 ポイント

#### 2. ポイントと交換できるサービスと必要ポイント数

項目	必要ポイント数
翌年度年会費無料	12 ポイント
センター独自事業利用券 (1,200 円分)	12 ポイント

#### エ 会員不足の地域・職種を対象としたチラシ配布

会員不在地域を見える化することで会員増強計画を立て易くする等、本部と事務所が連携し、取り組みました。

近隣事務所の事業推進員が相互に情報共有化を進め、各事務所で会員募集チラシを作成しました。

区境周辺の会員募集を中心に事務所間で連携してチラシ配布を行いました。



## オ 地域イベントやボランティア活動等の機会を通じたチラシ配布

区民まつりに参加し、会員募集リーフレットの配布や会員参加型の催し等による事業 PR 活動を行いました。また、南事務所では、30 年度から新たにシルバーフェスタを同建物に入居している横浜青年館の文化祭と同日に開催し、会員の特技・技術を活かした販売や体験等のブース出展を行い、参加した会員と地域の方から好評を得ました。

### ◇区民まつり等参加状況

事務所	開催区	イベント名	開催日	会 場	出展内容	参加 会員数
神奈川	神奈川	うらしま祭	9/2 (日)	横浜市 うらしま荘	包丁研ぎ シルバーマルシェ	6
	港北	ふるさと港 北ふれあい まつり	10/20 (土)	新横浜駅前 公園	シルバーマルシェ	2
南	西	西区民まつ り	11/4 (日)	戸部公園他	手芸品販売 筆耕の実演・ 体験	10
	南	シルバー フェスタ	11/11 (日)	南事務所	レザークラフ ト販売 木彫りネーム プレート販売 ワイヤークラ フト販売・体 験 紙トンボ作成 体験 ちぎり絵ポス トカード販売 手芸品販売 似顔絵作成	11
港南	戸塚	戸塚ふれあ い区民まつ り	11/3 (祝)	東戸塚 小学校	転倒防止ミニセ ミ ナー	1
保土ヶ谷	保土ヶ谷	ほどがや 区民まつり	10/20 (土)	県立保土ヶ 谷公園	野菜販売	0
磯子	金沢	金沢まつり いきいきフ ェスタ	10/20 (土)	海の公園	プログラミング 体験 即席写真カレン ダー 転倒防止講座	5
緑	緑	ハーモニー みどりふれ あいまつり	12/2 (日)	ハーモニー みどり	「バートカービング」 展示 野菜販売 手芸品販売 手芸実演・指 導	31

## カ 広報紙やミニコミ誌を活用した PR

広報よこはまに会員募集広告、タウンニュースにセミナーや講座等の広告を掲載しました。

## キ シルバー事業 PR を兼ねた「一般市民高齢者向けセミナー」の開催

◇新たに各事務所でセカンドライフセミナーを 34 回開催し、81 人が新規会員として登録しました。

事務所	開催日	平均年齢	参加人数	会員登録者数
神奈川	8/27(月), 9/27(木), 11/29(木), 1/30(水), 3/19(火)	66.9	27	15
南	9/26(水), 11/20(火), 1/23(水), 3/14(木)	68.9	18	5
港南	6/27(水), 7/26(木), 9/27(木), 11/29(木), 1/31(木)	64.4	48	7
保土ヶ谷	8/29(水), 9/12(水), 10/17(水), 11/21(水), 12/26(水), 1/16(水), 2/20(水), 2/28(木)	67.6	48	27
磯子	5/30(水), 8/29(水), 9/19(水), 10/24(水), 12/21(金), 1/23(水), 2/22(金)	67.7	71	21
緑	8/21(火), 9/21(金), 11/29(木), 1/30(水), 3/19(火)	68.8	38	6
合計	34 回	67.4	250	81

※セミナーを知ったきっかけ…①事務所窓口 8 人②ポスター32 人③ホームページ 21 人  
④家族・友人・知人 22 人⑤その他 91 人⑥無回答 76 人

◇ひまわりの郷で大規模セミナーを開催し、市民 160 人が参加しました。

セミナー名	開催日	参加人数	会場
セカンドライフセミナー ～第二の人生、健康で楽しもう～ ・日本プロサッカークラブ「横浜 FC」による ストレッチ講座 ・フレイル（衰え）と認知症リスクの話 ・生きがい就労とシルバー人材センターの話	12/12(水)	160	港南区民文化センター 「ひまわりの郷」

## ク 企業団体への小規模セカンドライフセミナーの提案及びパンフレット配架の開拓

ハローワーク港北、ハローワーク横浜南で開催されているセミナーに参加し、そのセミナーの中で当センターの会員募集の PR を行いました。また、コミュニティハウスや地区センター主催のセミナー参加者に対し、事業 PR を行いました。

各ケアプラザ、地区センター、老人福祉施設、商業施設等にパンフレットを配架しました。また、30 年度から新たに駅 PR ボックスにも配架しています。

## ケ 会員アンケートの実施

12 月 31 日時点の就業会員 6,080 人と未就業会員 4,329 人に分けて、2 種類のアンケートを 2 月に実施しました。

アンケート結果から、会員が就業することで、健康、仕事、収入等から生きがいを感じられていることや、会員の要望等を把握することができました。

アンケート集計結果をもとに、今後会員が希望する職種の拡大やサービスの向上に努めていきます。

就業会員の回答率	未就業会員の回答率
81%	36%

## (2) 会員支援体制の強化

### ア 会員が就業相談をしやすい事務所体制の構築

29年度から引き続き、各区ごとに区別会員担当職員を配置しました。

会員の就業相談や仕事情報の提供を行う就業相談会を7月から各事務所で開催し、会員の就業支援を強化しました。南事務所では会員だけでなく、市民も参加できる相談会としました。就業相談会の日程に来所できない会員の為にも、随時、就業相談ができる環境づくりを取り組みました。

◇就業相談会参加者数（人）

事務所	開催月									
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
神奈川	1	4	7	7	1	3	2	4	3	32
南	0	10	27	25	13	11	7	14	26	133
港南	0	5	18	10	3	3	6	23	8	76
保土ヶ谷	0	2	11	4	3	0	2	8	4	34
磯子	3	7	12	8	2	2	9	7	6	56
緑	6	3	7	5	2	1	4	11	14	53
合計	10	31	82	59	24	20	30	67	61	384

### イ 会員への就業希望条件等の聴き取り

#### 事務所・職員間での情報共有化の仕組みの構築

就業相談で聴き取った内容が、会員登録時の内容と異なった場合は、新しい情報に修正し見直しました。会員の所管事務所に希望する仕事がない場合は、近隣事務所の仕事情報を提供する等、事務所・職員間での情報共有による連携を行いました。

## (3) 研修・講習の実施

### ア 接遇マナー向上・個人情報保護の徹底

仕事の質の向上を図るため、登録時に、接遇マナーと個人情報保護の研修を行っています。その際に具体的なトラブル事例の説明を行いました。

### イ 職種別導入部講習の実施

南事務所と港南事務所で植木初心者向けに、基本的な資料を用いた座学講習を開催しました。

### ウ 講習会の開催

福祉・家事援助サービス分野については、家庭内清掃の基礎知識に関する家事サービス講習会を開催し、福祉・家事援助サービス会員の確保・育成を図りました。

植木・除草分野については、就業希望会員に向けて、緑地管理講習（春期・秋期・短期）を開催しました。参加者79人のうち、新たに43人が植木・除草業務の就業を開始しました。

また、新たに、現在植木職で就業している会員の育成を目的とする、植木職ステップアップ講習も開催し、9人が参加しました。

◇技能講習会の実施状況

講習名	平成 29 年度 参加人数	平成 30 年度 参加人数	開催期間	日数	会 場
家事サービス 講習会	21	28	10/17	1	本部作業室・ 調理室
緑地管理(春期)	18	19	6/21～6/28	6	株式会社横浜 シーサイトライン
緑地管理(秋期)	22	12	11/14～ 11/21	6	株式会社横浜 シーサイトライン
緑地管理短期 講習	26	—	—	—	一般社団法人 神奈川県サッ カー協会「か もめパーク」
	18	36	4/25・26、 5/23・24、 6/27・28、 7/25・26、 10/24・25、 1/23・24、 2/27・28、 3/27・28	16	国立大学法人 横浜国立大学
	20	12	7/25・26、 9/19・20、 10/17・18、 11/14・15	8	よこはま動物 園ズーラシア
植木職ステップ アップ講習	—	9	11/28・29	2	国立大学法人 横浜国立大学
合 計	125	116		39	

\* 講師／緑地管理…会員、家事サービス講習会…横浜建物管理協同組合

\* かもめパーク（短期）での講習は、29年度で終了しました。

(4) 生きがいのための会員主体活動

ア サークル活動、ボランティアのPR、支援強化

サークル活動については磯子事務所の「カラオケクラブ」が1つ増え、会員交流会では保土ヶ谷事務所の開催回数が2回増えました。会員交流会では、会員の特技や趣味を披露しました。また、南事務所では南友会(書道サークル)の発表の場として、横浜市営地下鉄吉野町駅ギャラリーで作品展示を行いました。

ボランティア活動では、地域社会との関わりを大切に、会員個々のライフスタイルにあわせて参加しています。街の美化清掃、スポーツボランティアでは29年度よりも参加する会員が増え、介護補助は29年度よりも減少しています。楽器演奏(ヨコハマ・シルバー・スターズ)は福祉施設を中心に演奏活動をしています。

第35回創作展では、開催場所を横浜市技能文化会館から神奈川区民文化センター「かなっくホール」に移し、より多くの会員の作品出展がありました。また、今回は新たな取組として、1月26日(土)に同会場のステージを借り、会員の特技を活かした楽器演奏、吟舞、合気道等の1日限りの発表会を開催しました。神奈川小学校とヨコハマ・シルバー・スターズのコラボ演奏会は学級閉鎖の為中止になりました。

◇サークル・会員交流会等開催状況

事務所	29年度		30年度		サークル名称
	交流会開催回数	サークル数	交流会開催回数	サークル数	
神奈川	8	5	8	5	映像会、写真同好会、探訪会、俳句同好会（蝸牛）、カワカワ同好会
南	12	7	12	7	歩こう会、書道会、南友会（書道）、銀の寿々（カワカ）、白樺会（カワカ）、AmuNuu（手芸）、映画鑑賞
港南	12	3	12	3	湘南探訪会、書を楽しむ会、パソコン遊楽クラブ
保土ヶ谷	6	4	8	4	囲碁将棋の会、書道愛好会、手芸教室、俳句愛好会
磯子	12	3	12	4	俳句クラブ、パソコンクラブ、書道クラブ、カワカワクラブ
緑	10	8	10	8	墨神会、鳥刻会、糸志会、みどり俳句会、わかば会、ステップ会、パソコン、歩こう会
合計	60	30	62	31	

◇ボランティア活動

グループ	主な活動場所	平成 29 年度		平成 30 年度	
		参加延人数（人日）	開催回数	参加延人数（人日）	開催回数
楽器演奏	地域活動ホーム、老人福祉施設、病院等	203	12	191	13
介護補助	大豆戸地域ケアプラザ	84	76	51	51
街の美化清掃	横浜駅東口周辺、みなとみらい	115	19	121	16
スポーツボランティア	ニッパツ三ツ沢球技場、神奈川県立保土ヶ谷公園、新横浜公園	119	34	147	35
合計		521	141	510	115

◇第 35 回創作展の開催

会期	1月23日（水）～1月28日（月）の6日間
会場	神奈川区民文化センター「かなつくホール」
出展会員数	83人
出演会員数	27人
出展作品数	120点
来場者数	903人

イ 会員の特技、活動を地域社会づくりに活かす仕組みの検討

新たに「フラワーアレンジメント講座」や「デニムの耳を使ったバッグ作り」等、会員の特技を活かした講座を一般市民向けに開催しました。

※詳細：2（9）独自事業の充実及び新規創出に実績記載

**(5) 生きがい就労支援スポット（横浜市健康福祉局受託事業）**

高齢者への総合的な就業相談や情報提供を行い、セカンドライフの充実や多様な働き方を支援するため、金沢区生きがい就労支援スポットの事業を横浜市健康福祉局から受託し、運営しました。

「生きがい就労支援スポット」の相談受付は、29年度の週5日（9時～17時）から、30年度は週3日（10時～15時）に縮小しました。

30年度は、セカンドライフセミナーやスーパーマーケット、横浜市消防団等の仕事説明会を開催しました。

◇相談・問合せ実績

※単位：人

年度	性別	来所者数	電話・インターネット	合計
29	男性	204	105	309
	女性	214	103	317
	小計	418	208	626
30	<b>男性</b>	<b>106</b>	<b>69</b>	<b>175</b>
	<b>女性</b>	<b>90</b>	<b>70</b>	<b>160</b>
	<b>小計</b>	<b>196</b>	<b>139</b>	<b>335</b>
増減	合計	-222	-69	-291

◇相談者への主な事業の紹介実績

◎就労

項目	人数（29年度）	人数（30年度）	増減
シルバー人材センターを紹介	114	<b>66</b>	-48
上記以外を紹介	302	<b>117</b>	-185
合計	416	<b>183</b>	-233

◎ボランティア活動

項目	人数（29年度）	人数（30年度）	増減
ボランティアセンターを紹介	11	<b>5</b>	-6
子育てサポートシステムを紹介	3	<b>0</b>	-3
シニアボランティアポイントを紹介	1	<b>0</b>	-1
上記以外を紹介	59	<b>11</b>	-48
合計	74	<b>16</b>	-58

◎地域活動

項目	人数（29年度）	人数（30年度）	増減
区民活動支援センターを紹介	2	<b>1</b>	-1
シニアクラブを紹介	2	<b>0</b>	-2
上記以外を紹介	25	<b>1</b>	-24
合計	29	<b>2</b>	-27

◇普及・啓発・就職セミナー開催状況

時期	内 容	人数 (30年度)
5月	60歳からのセカンドライフセミナー「シルバー人材センターでの働き方と仕組みを学ぼう！」	19
9月	60歳からのセカンドライフセミナー「シルバー人材センターでの働き方と仕組みを学ぼう！」	13
9月	スーパーマーケット就職相談会	7
10月	コンビニエンスストアお仕事説明会	2
12月	60歳からのセカンドライフセミナー「シルバー人材センターでの働き方と仕組みを学ぼう！」	8
2月	60歳からのセカンドライフセミナー「シルバー人材センターでの働き方と仕組みを学ぼう！」	17
3月	横浜市消防団員募集説明会	4
3月	アンチエイジングセミナー『楽しく食べて健康に』	46
合 計		116

◇主な就業実績

ケアプラザのサブコーディネーター及び送迎ドライバー、施設内清掃、工場内軽作業

## 2 就業機会拡大

### (1) 商工会議所、企業組合、技能団体等と連携した新たな就業分野開拓

団体	連携内容
横浜商工会議所	受注 PR (メールマガジン)
協同組合横浜マーチャンダイジングセンター	高齢者等の就業支援に関する協定・受注 PR

### (2) 新規顧客開拓

就業相談会等で聴き取った希望職種の顧客開拓を役職員と事業推進員が連携し、新規顧客開拓活動を行いました。

### (3) 既存顧客への受注開拓

会員就業状況等の確認の際、職員が発注者に対して、追加受注を獲得するための営業活動を実施しました。

### (4) 福祉・家事援助サービス受注の拡大

30年度の契約金額は174,247千円で前年度比95.2%、受注件数は7,781件で前年度比93.2%と共に減少しました。発注者と会員との就業調整及び同行訪問を丁寧に行い受注獲得に努めました。女性会員不足等の影響により、紹介まで至らない案件も発生しました。当面の課題である新規就業会員を獲得するために、就業内容がイメージ出来るような「家事援助サービス入門編」の動画を作成し、当センターホームページに公開しました。

◇福祉・家事援助サービスの実績

区分	年度	契約金額 (千円)	対前年 度比 (%)	受注件 数 (件)	対前年 度比 (%)	就業実 人員 (人)	対前年 度比 (%)	就業延人員 (人日)	対前年 度比 (%)
福祉	29	58,972	98.4	523	95.2	143	99.3	13,144	99.8
	30	58,037		498		142		13,117	
家事	29	124,044	93.7	7,825	93.1	736	91.8	37,018	91.3
	30	116,210		7,283		676		33,793	
合計	29	183,016	95.2	8,348	93.2	879	93.1	50,162	93.5
	30	174,247		7,781		818		46,910	

◇福祉・家事援助サービス班会議実績

事務所	参加人数		開催日	会場
	29年度	30年度		
神奈川				
南	20	17	3月13日(水)	南事務所会議室
港南	27	10	1月29日(火)	港南事務所会議室
保土ヶ谷		8	2月21日(木)	保土ヶ谷事務所会議室
磯子	18	15	2月21日(木)	磯子事務所会議室
緑	16			
合計	81	50		

#### ア 新規就業会員を確保するため仕事説明会や相談会を実施

各事務所で福祉・家事援助サービス班会議を開催し、就業会員や新規就業希望会員の相談や、実践的な用具の紹介等をし、より効率良く作業出来る様な説明を行いました。

#### イ 就業会員のスキル向上のために家事サービス講習会を実施

横浜建物管理協同組合に協力いただき、より実践的な講習となるよう、ハウスクリーニングを中心とした講習会を10月17日に開催しました。(28人参加)

※1 (3)「研修・講習の実施」に実績記載



## ウ 介護予防・日常生活支援総合事業で区協議体、事業者、利用者へのPR

南区高齢・障害支援課主催の「ちょこっとボランティア交流会」に参画し、情報交換を行いました。(6月、2月)

## エ スーパー等、商業施設を中心にしたリーフレットの配架

スーパーやスポーツジム、金融機関等に家庭用リーフレットを配架しました。

### (5) 植木・除草受注の拡大

30年度の契約金額は約494,634千円で前年度比97.1%、受注件数は16,739件で前年度比96.7%と共に減少しました。要因は、猛暑や台風による天候不順の影響によるものです。また、就業会員不足を解消するため、就業に就きやすい仕組みとしての緑地管理講習(春期・秋期・短期)や資料等を用いた座学講習を開催するとともに、就業会員の技能向上を目的とした、植木職ステップアップ講習も開催しました。Web受注については、ホームページ構成が30年度実施に間に合わず、現在も開始に向けて調整しています。

#### ◇植木・除草の実績

項目\年度	29年度	30年度	対前年度比
契約金額(千円)	509,608	494,634	97.1%
受注件数(件)	17,310	16,739	96.7%
就業延実人員(人)	6,969	6,961	99.9%

## ア 新規就業会員を増やすため仕事説明会や相談会を実施

南事務所、港南事務所、磯子事務所で、植木初心者や就業希望会員向けに、基本的な資料を用いた座学講習を開催しました。

## イ 植木・除草の仕事我希望する会員が就業しやすい仕組み(入口研修)の実施回数増加

29年度でかもめパーク(短期)での講習が終了したことや天候の影響(雨や猛暑等)で若干研修実施回数が減りました。 ※1(3)「研修・講習の実施」に実績記載

## ウ 職群班リーダーと連携した、就業会員の技能及びサービスの向上

一部事務所(港南事務所、磯子事務所)でリーダーを対象にした会議を開催し、技能向上等についての意見交換を行いました。

## エ 顧客台帳と就業会員データ管理の連携による依頼から就業までの時間の短縮化

顧客台帳について、30年度末時点で484件作成しました。お客様の庭の状況(広さや木の種類等)や作業に必要な用具(梯子や脚立、刈払機、バリカン等)を把握する事により、次回依頼があった際に、円滑に会員への引継ぎが行えるようになりました。

就業会員データの管理について、就業会員の所有する用具(刈払機やバリカン等)を確認し、安全啓発研修会への参加を促しました。体力を把握するため、定期的な会員へのヒアリングや職群班会議等で体力テストを行いました。

## オ 発注者と会員との就業調整及び現場確認の実施に伴う顧客満足度の向上

新規受注について、安全管理の観点(危険な場所での作業がないか、のり面がないか等)で現場確認を行いました。

## カ 職群班会議での就業会員の情報交換及び就業促進

各事務所、植木班・除草班会議を開催し事務所からの連絡や事故・クレーム等の情報共有を行うとともに、新規就業希望会員をリーダーへ紹介し就業の促進を図りました。

◇植木・除草職群班活動状況

事務所	職群班会議	参加人数		開催日	会場
		29年度	30年度		
神奈川	植木・除草班合同	17	17	3月20日(水)	神奈川事務所会議室
南	植木班・除草班合同	49	26	8月30日(木)	南事務所会議室
			37	2月28日(木)	
港南	植木班・除草班合同	65	51	8月28日(火)	本部会議室1
			34	2月22日(金)	
保土ヶ谷	植木班	43	18	3月8日(金)	保土ヶ谷事務所会議室
			23	3月14日(木)	
	除草班		19	20	
磯子	植木班・除草班合同	62	74	8月30日(木)	磯子事務所会議室
			68	2月15日(金)	
緑	植木班	68	41	8月24日(木)	緑事務所会議室
			39	2月22日(金)	
	除草班			15	
合計		323	463		

キ 段階別技能講習会の実施による技能の向上及び均一化

植木就業会員の中級技能講習会として「植木職ステップアップ講習」を11月に国立大学法人横浜国立大学で開催し、9人の会員が参加しました。

※1(3)「研修・講習の実施」に実績記載

ク 「空家等の適正な管理の推進に関する協定」締結団体との連携による空き家等管理業務広報及び、植木・除草の市外発注者に対するPRチラシの送付

現在、ホームページでの周知を行っています。

また、植木・除草の市外発注者に対し、空き家管理PRチラシを12月に154件送付しました。

(6) 新規事業の拡大

ア 空家事業における、空き家管理及び植木・除草等の受注拡大

◇「空家等の適正な管理の推進に関する協定」に基づく空き家に関する実績

項目\年度	平成29年度(件)	平成30年度(件)	対前年度比(%)
空き家管理	5	13	260.0
空き家の植木・除草等	312	529	169.6

イ 平成28年度から横浜市と協定を締結している横浜市生活支援サービス高齢者見守り協働事業(生活あんしんサポート事業)の締結における「ちょこサポ事業」の実施

◇ちょこサポ実績

平成29年度	平成30年度
10件	6件

ウ 会員の専門性を活かした企業向けセミナー講師等の分野開拓及び創出

シルバー講師派遣希望者を会報で募集し、16人の応募がありました。希望者と面談した内容をもとに講師リストを作成し、周知方法を検討しました。

## (7) 公共受注の拡大

所管局を通じて市局長会議や情報共有推進会議でシルバーの受注 PR をしていただき、4 件の新規受注を受託しました。

公共(市)実績	29 年度(千円)	30 年度(千円)	前年度比 (%)
①技術群・技能群	17,529	15,674	89.4
②事務整理群	11,972	6,961	58.1
③管理群	8,178	8,775	107.3
④折衝外交群	70,178	33,914	48.3
⑤一般作業群	17,990	16,228	90.2
⑥サービス群	6,738	7,224	107.2
合計	132,585	88,776	67.0

※凡例：①テープ起し、植木、大工仕事等②封入封緘、発送業務、調査事務等  
③会館管理、庁舎管理、建物管理等④広報配布、選挙公報配布等  
⑤除草作業、清掃、屋内・屋外作業等⑥生活援助員

## (8) 配布受注の拡大

公共広報物の受注配布部数は前年度末に比べ増加しており、今後も増加が見込めます。

◇公共広報物の受注配布部数実績（3月末時点）

平成 29 年度	平成 30 年度（前年度比）
115,327 部	135,578 部（117.6%）

## (9) 独自事業の充実及び新規創出

### ア 独自事業の拡大・新規創出による新たな就業機会の確保

ホームページへの受講案内掲載、広報よこはま及び民間の新聞紙面を活用した PR を行いました。また、新たに「フラワーアレンジメント講座」や「デニムの耳を使ったバック作り」の講座を開設しました。12 月には「シュトレン」の講座を開催し、好評をいただきました。

◇平成 30 年度「独自事業」の実施状況

教室名		開催数	延参加人数	会場
1	実践書道	72	1,320	緑事務所
2	実践書道	16	105	神奈川事務所
3	中高年英語教室	326	5,004	港南事務所
4	シルバーマルシェ	29	384	磯子事務所
5	フラワーアレンジメント講座	2	29	南事務所
6	デニムの耳を使ったバッグ作り	3	11	
小計		448	6,853	
7	パンづくり (初級)	10	100	本部調理室
	パンづくり (中級)	10	153	
	パンづくり (上級)	10	52	
	シュトレン	1	15	
8	写真の撮り方 (初級)	12	264	本部研修室
	写真の撮り方 (中級)	12	248	
9	そば打ち (初心者)	23	276	本部調理室
	そば打ち (リピーター)	36	300	
10	IT講習	144	608	本部研修室
11	こども☆おさらい教室 (定期で平日開催)	43	271	本部会議室
12	カブト虫幼虫採集	2	75	本部会議室
13	こどもふれあいサマースクール			
	(1) おさらい教室	6	24	本部会議室
	(2) そば打ち	2	30	本部調理室
	(3) パンづくり	2	32	本部調理室
	(4) カブト虫祭 (栗東市共催)	1	19	本部会議室
小計		314	2,467	
合計		762	9,320	

**イ 会員の特技、活動を地域社会づくりに活かす仕組みの検討**

シルバー講師派遣希望者の特技等を把握するため、30年度に行った「フラワーアレンジメント講座」や「デニムの耳を使ったバッグ作り」等、会員の特技を活かした講座を独自事業として開催しました。

**(10) 広告展開と効果測定**

10月中旬から会員募集広告を各媒体に掲載しました。

◇広告実績

広告媒体	掲載日 (または掲載期間)	問合せ 件数	会員登録 人数
広報よこはま区版	11月～2月	168	142
横浜市営・神奈中バス車内額面広告	10/16～11/15	39	20
市営地下鉄中吊り・ドア横広告	1/21～2/20 3/26～4/22	8	2
<b>シーサイドラインドア横広告</b>	1/21～4/20	5	4
<b>相鉄線中吊り広告</b>	1/23～2/10	9	2
合計		229	170

※太字は新たな取組

### 3 安全・適正就業推進

#### (1) 職員及び安全管理委員による就業先への視察及び事故防止の取組

30年度の傷害・賠償事故は60件で、前年度に比べて19件増えました。内訳は傷害事故32件・賠償事故28件で、ともに増加しています。就業途上の事故では、縁石や悪路での躓きによる転倒等が多く発生しています。段差に躓くケースが多く、骨折して入院したものもありました。そこで、転倒防止のチラシを配分金明細書や会報に同封する等、安全啓発を行いました。また、安全管理委員と職員による就業先訪問の際、会員に対し注意喚起を行うとともに発注者の協力のもと、就業環境の改善に取り組みました。

#### ◇事故発生状況

年度	会員傷害事故	賠償責任事故	合計	男性	女性	就業中	就業途上
29	25	16	41	34	7	40	1
<b>30</b>	<b>32</b>	<b>28</b>	<b>60</b>	<b>46</b>	<b>14</b>	<b>50</b>	<b>10</b>

#### ◇仕事別内訳

仕事	傷害事故		賠償事故		傷害事故の 主なケガの内容
	29年度	30年度	29年度	30年度	
植木	6	4	8	9	骨折、打撲
屋外作業（除草含）	2	2	1	6	蜂刺され、熱中症
清掃	4	7	1	3	骨折、打撲、裂傷
屋内作業（スーパー含）	5	7	3	4	骨折、打撲
施設管理（駐車場）	0	0	0	0	骨折、削瘦
家事サービス	0	0	2	4	骨折、裂傷
ポスティング	7	1	1	0	骨折
人身	0	0	0	2	圧迫骨折・打撲
その他	0	1	0	0	
就業途上	1	10	0	0	
合計	25	32	16	28	※骨折 17件

#### ◇傷害事故発生原因内訳

年度	転倒	転落等	無理な動作	衝突	挟まり	熱中症	虫刺され	切り傷	その他	交通事故	合計
29	12	7	0	2	0	0	1	1	2	0	25
<b>30</b>	<b>16</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>32</b>
増減	4	-1	1	-1	0	1	0	2	0	1	7

※傷害事故の約7割は転倒・転落等です。

**(2) 事故発生率の高い、植木剪定、刈り払い作業従事者を対象とした安全啓発研修の実施**

◇安全啓発研修

	研修名	開催時期	日数	参加人数	会場
植木	植木業務安全啓発	3月	1	31	本部会議室
	電動工具安全啓発	3月	2	13	株式会社横浜シーサイドライン
除草	刈払機安全啓発	3月	1	19	株式会社横浜シーサイドライン
交通	交通安全講習会	12月～2月	6	164	各事務所 (6か所)

**(3) 緊急連絡先等が記載された「緊急連絡カード」携帯の徹底**

**休日緊急連絡体制の継続**

**会報誌への安全啓発記事の掲載**

「緊急連絡カード」は登録時に配付し、就業の際に携帯するよう励行しました。

休日の緊急連絡体制については、管理職員が緊急連絡用携帯電話を携帯して対応しました。

会報4月号に「高齢者の交通事故について」、9月号に「フレイルについて」「熱中症予防について」、1月号に「転倒・骨折の防止について」の記事を掲載し安全啓発を行いました。

**(4) 傷害・賠償事故の発生に備えたシルバー保険加入**

30年度も引き続きシルバー保険に加入しました。

**(5) 適正就業月間（11月）の設置と受注内容の検証**

就業内容と相違がないか全件点検し、適正就業の推進を行いました。

**(6) 新規受注の現場確認等の徹底及び就業形態に即した契約の締結**

新規現場には職員・コーディネーターが必ず現場を確認し、既存現場にも会員交替時や受注調整時に現場確認を行いました。

**(7) 28年度に定めた「適正就業に関する基準」の就業年限に基づいたワークシェアリングの推進**

各事務所で毎月就業年限を確認し、特に10年以上の長期継続就業会員を中心に発注者の理解を得ながらワークシェアリングを推進しました。

## 4 人事・組織体制の強化

### (1) 経営基盤の確立

#### ア 事業・経費の検証による内容の見直し及び削減

会員増強、受注拡大の視点で、全事業について、事業実施の必要性や投入経費の妥当性を検証し、不要不急の事業については、実施を見送りました。なお、会員数の大幅な減少を踏まえ、本部では様々な媒体へ会員募集広告を掲出しました。また、事務所ではアルバイトの採用で職員の負担が軽減し、シニア向けセミナー等の会員増強策に取り組むことができました。

#### イ 消費税増税を見据えた事務費率の検討

消費税が引き上げとなる10月には、最低賃金の改定も見込まれているため、発注者の負担増大、受注件数の減少等の影響が考えられます。

事務費率の扱いについては、他のシルバー人材センターの動向が確定していないこともあるため、引き続き、慎重に検討を進めてまいります。

### (2) 福祉・家事援助サービス会員コーディネーターの配置・活用（各事務所2人配置）

30年度末全事務所で11人配置し、発注者と会員との就業調整や同行訪問を行いました。充足していない事務所については早急に配置します。（31年度配置済み）

### (3) 植木・除草会員コーディネーターの配置・活用（各事務所最大2人配置）

30年度末13人配置（内1人は3月末で終了）し、会員及び発注者との就業調整業務の他、現場把握に重点を置くため、作業前後の現場確認を行い安全就業に努めました。また、現場確認に基づいた顧客台帳の作成も行いました。

課題である就業会員確保については、植木・除草就業希望会員に対して声掛けを行い、業務説明会や緑地講習会への参加を促しました。また、事務所の班会議等で自身の体力を自覚してもらう体力測定を行い、会員の事故防止につなげました。

### (4) 事業推進員の配置・活用（各事務所1人配置）

会員募集、新規受注開拓、既存発注者に営業活動を行いました。

また、近隣事務所の事業推進員が相互に連携を図り、各事務所の特徴等の情報共有化を進め、会員募集、受注開拓等を行いました。

#### ◇訪問活動件数等の実績

活動延べ日数	訪問面談件数	受注開拓チラシ等配布枚数	会員募集チラシ等配布枚数
680日	1,418件	102,377枚	213,554枚

◇受注拡大会議等開催状況

開催日	会議	会議内容	出席者
4月27日	受注拡大会議	・30年度本部受注拡大計画策定 ・近隣事務所との連携について ・30年度事務所別受注拡大計画	常務理事兼事務局長 営業指導課職員 事務所長 事業推進員
7月27日	事業推進員連絡会議	・30年度4-6月事業実績 ・営業戦略 ・活動報告書書式	常務理事兼事務局長 営業指導課職員 事業推進員
10月26日	事業推進員連絡会議	・実績概要報告 ・広報営業戦略 ・会員不足地域と受注バランス	常務理事兼事務局長 営業指導課職員 事業推進員
2月28日	事業推進員連絡会議	・30年度事業状況 ・30年度事業推進員活動状況 ・会員増強策 ・事業推進員業務の振返り	常務理事兼事務局長 営業指導課職員 事務所長 事業推進員

\*その他、事務所では、事業推進員活動状況報告会議を開催（月1回）

(5) 安全管理委員会の配置・活用

ア 各事務所に本部安全管理委員と支部安全管理委員を1名ずつ配置

全事務所にそれぞれ1名ずつ配置しました。

イ 本部・事務所の安全管理委員会活動計画の策定

年度当初に活動計画を策定し、計画に基づき活動を行いました。

ウ 安全管理委員による事故発生現場等就業現場への巡回視察

事故発生現場や年度当初に指定した重点職種を中心に、巡回視察を行いました。

エ 会員及び発注者への安全啓発

会報や配分金明細書に熱中症や蜂刺され等の注意喚起のチラシを同封し、会員に注意を促しました。また、会員へのヒアリング結果や現場確認によって、就業内容や現場環境の改善が必要と思われる場合は、発注者に対して協力を依頼しました。

◇安全管理委員会活動状況

	委員会	巡回視察	安全講習会等の実施内容
本部	2回	—	○緑地管理講習
支部	72回	110回	○職群班会議（植木・除草）

※重点職種：マンション清掃、植木・除草作業、スーパー、福祉・家事援助サービス

(6) 職員別職位別育成研修

職員別職位別の研修実施

固有職員だけでなく嘱託職員、シニアスタッフにも個々の経験・知識等に応じた研修を受講させることで、職員のスキルアップを図りました。

◇職員が参加した主な研修

研修名	実施時期	参加人数	内容
安全就業研修会	8月	9	死亡事故防止に必要な知識等の習得
認知症サポーター養成講座	9月	14	認知症についての理解 認知症高齢者への適切な対応
ハラスメント	2月	13	ハラスメント防止のための意識啓発



**(7) 四半期ごとの業務及び予算の執行管理・検証**

計画に基づいて事業及び予算の執行管理を進めました。

基本計画の策定に際しては、全国シルバー人材センター事業協会が掲げる「第2次会員100万人達成計画」をもとに目標値を設定しました。

**(8) 組織体制**

**職員の定年退職等を見据えた組織体制の見直し**

**効率的な事業運営に向けた組織内の連携強化**

**職員の役割、権限、責任の明確化**

3人の所長が2事務所ずつ所掌する体制の下で、本部は、所管事業を整理し、会員増強に向けた事務所の取組を支援することに注力しました。また、事務所では、相互の連携が生まれ、情報共有や、共同での会員募集を行いました。

発注者との調整、会員マッチングは、実態（案件の難易度、従事会員数の多寡、派遣事業に該当するかどうか等）を踏まえ、固有職員、嘱託職員、シニアスタッフのいずれを担当とするかを決めました。

固有職員は、嘱託職員、シニアスタッフの教育・指導のほか、トラブル対応や派遣事業を受け持っています。

副所長、所長の役割、権限と責任の明確化のため、日常の業務を通じた職員の意識づけを行いました。

定年退職が今後も続くため、引き続き組織全体の最適化を目指していきます。

**(9) 健康経営の取り組み**

有給休暇の計画的な取得の啓発や事業見直し等による残業削減に取り組みました。

健康経営の一環として、健康管理業務を外部に委託し、全職員が健康診断結果にもとづく保健師との面談を行い、健康指導を受けました。また、センターの健康経営の方針を明確にするため、全国健康保険協会神奈川支部から「かながわ健康企業宣言証」の交付を受けたほか、横浜市から横浜健康経営認証クラスAの認証を受けました。

**(10) 横浜市との協約締結（平成30年度から平成32年度）**

横浜市との間で新たな協約（平成30年度から平成32年度まで）を締結しました。

◇協約の主な内容

協約期間の主要目標（抜粋）	目標数値等	平成30年度実績
・就業機会の提供拡大 ・会員数の増加 ・契約金額の増加 ・健康経営の推進	・就業実人員 7,250人 ・会員数 10,500人 ・契約金額 3,917,160千円 ・横浜健康経営認証の取得	・就業実人員 6,451人 ・会員数 9,411人 ・契約金額 3,584,566千円 ・横浜健康経営認証クラスA取得

## 5 評議員会・理事会の開催

### 評議員会

開催日	場所	内容
平成 30 年度第 1 回 (平成 30 年 5 月 14 日)	書面評決 (決議の省略による)	第 1 号議案 補欠理事の選任について
平成 30 年度第 2 回 (平成 30 年 6 月 27 日)	シルバー人材センター本部(研修室)	第 1 号議案 平成 29 年度事業報告 第 2 号議案 平成 29 年度決算 第 3 号議案 理事の選任について
平成 30 年度第 3 回 (平成 31 年 3 月 25 日)	シルバー人材センター本部(研修室)	第 1 号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター定款の一部変更について 第 1 号報告 平成 30 年度補正予算について 第 2 号報告 平成 31 年度事業計画について 第 3 号報告 平成 31 年度収支予算について 第 4 号報告 公益財団法人横浜市シルバー人材センター会員及び就業に関する規程の一部変更について

### 理事会

開催日	場所	内容
平成 30 年度第 1 回 (平成 30 年 5 月 2 日)	書面評決 (決議の省略による)	第 1 号議案 補欠評議員の推薦について 第 2 号議案 補欠評議員選定委員会委員の選任について 第 3 号議案 平成 30 年度第 1 回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
平成 30 年度第 2 回 (平成 30 年 6 月 6 日)	シルバー人材センター本部(研修室)	第 1 号議案 平成 29 年度事業報告 第 2 号議案 平成 29 年度決算 第 3 号議案 平成 30 年度第 2 回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
平成 30 年度第 3 回 (平成 30 年 6 月 27 日)	書面評決 (決議の省略による)	第 1 号議案 理事長及び常務理事の選任について 第 2 号議案 評議員選定委員会委員の選任について 第 3 号議案 補欠評議員の推薦について
平成 30 年度第 4 回 (平成 30 年 11 月 9 日)	シルバー人材センター本部(研修室)	第 1 号報告 平成 30 年度上半期における事業の状況等について
平成 30 年度第 5 回 (平成 31 年 3 月 18 日)	シルバー人材センター本部(研修室)	第 1 号議案 平成 30 年度補正予算について 第 2 号議案 平成 31 年度事業計画について 第 3 号議案 平成 31 年度収支予算について 第 4 号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター定款の一部変更について 第 5 号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター会員及び就業に関する規定の一部変更について 第 6 号議案 平成 30 年度第 3 回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
平成 30 年度第 6 回 (平成 31 年 3 月 26 日)	書面評決 (決議の省略による)	第 1 号議案 平成 31 年度第 1 回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について